

令和3年度入学生教育課程表(61回生)

教科 科目 名	学 年 級 単 位	学 年 数	1年				2年				3年				備 考
			総合	文	キャリア特進	理	文	キャリア特進	理	文	キャリア特進	理			
			6	2	1	3	2	1	3	2	1	3			
国語	国語総合	4	5												「国語総合」を必修
	国語表現	3													
	現代文A	2													
	現代文B	4		3	3	2	3	3	3	4	2				
	古典A	2													
	古典B	4		3	3	3	4	3	3	3	3				
地理 歴史	世界史A	2	2												(世界史A、世界史B)から1科目必修 (日本史A、B、地理A、B)から1科目必修
	世界史B	4			④			④							
	日本史A	2		②	②										
	日本史B	4		④		④	③	④		④	③				
	地理A	2		②	②										
	地理B	4		④		④	③	④		④	③				
公民	現代社会	2	2												(現社、又は倫理・政経)のどちらかを必修
	倫理	2													
	政治・経済	2						3	3						
数学	数学Ⅰ	3	3												「数学Ⅰ」を必修
	数学Ⅱ	4	1	4	4	4	3	3	3	3					
	数学Ⅲ	5				1						6	5		
	数学A	2	2												
	数学B	2		2		2	2	2	1	1	2	1	2		
	数学活用	2													
理科	科学と人間生活	2	*0												「科学と人間生活」を含む2科目必修 又は基礎科目から3科目必修 ※「科学と人間生活」2単位を学校設定科目「総合環境科学(*SES)」2単位で代替 * Synthetic Environmental Science : SES
	物理基礎	2					②								
	物理	4					②						⑤		
	化学基礎	2				2	2			②					
	化学	4					2						5		
	生物基礎	2		2	2	2	2	②	3	3	3	3			
	生物	4					②							⑤	
	地学基礎	2		2	2	2	2		2	2	2	②			
	地学	4													
	理科課題研究	1													
保体	体育	7~8	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	体育、保健とも必修
	*体育総合					2				2					
	保健	2	1	1	1	1	1								
芸術	音楽Ⅰ	2	②												Ⅰを1科目必修
	*音楽総合	2			2				2						
	美術Ⅰ	2	②												
	美術Ⅱ	2													
外国語	コミュニケーション英語基礎	2													「コミュニケーション英語Ⅰ」必修
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	4												
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		5		5	4								
	コミュニケーション英語Ⅲ	4						5	5		4				
	英語表現Ⅰ	2	2												
	英語表現Ⅱ	4		2		2	2	2	2		2				
家庭	家庭基礎	2	2												1科目必修
	家庭総合	4													
	生活デザイン	4													
情報	社会と情報	2													1科目必修 ※「情報の科学」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅠ」1単位で代替
	情報の科学	2	*1												
総合的な探究の時間		3~6	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	※1~3年の「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目1単位で代替
ス ー パ ー サ イ エ ン ス	*総合環境科学(SES)		2												「科学と人間生活」2単位を学校設定科目「総合環境科学」で代替 1年「情報の科学」1単位と「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅠ」で代替 2年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅡ」で代替 3年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅢ」で代替
	*SSHトレーニングⅠ		2												
	*SSHトレーニングⅡ			2	2	2									
	*SSHトレーニングⅢ							1	1		1				
ホームルーム		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
計			35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35		

令和4年度入学生教育課程表(62回生)

教科名	科目名	学年級単位数	1年				2年			3年			備考
			総合	文	キャリア特進	理	文	キャリア特進	理	文	キャリア特進	理	
			6	2	1	3	2	1	3	2	1	3	
国語	現代の国語	2	2										「現代の国語」「言語文化」を必履修
	言語文化	2	3										
	論理国語	4		4		3	2					2	
	文学国語	4							4	4	4		
	国語表現	4											
	古典探究	4		3	3	3	3	3	3	3	3	3	
地理歴史	地理総合	2	2										「地理総合」「歴史総合」を必履修
	地理探究	3		③		③	②	③	③	③	③	③	
	歴史総合	2	2						③	③	③	③	
	日本史探究	3		③		③	②	③	③	③	③	③	
	世界史探究	3		③		③		③	③	③	③	③	
公民	公共	2	2										「公共」を必履修
	倫理	2											
	政治・経済	2						3	3	3			
数学	数学Ⅰ	3	3										「数学Ⅰ」を必履修
	数学Ⅱ	4		3	3	4	3	2	2				
	数学Ⅲ	3								①		4	
	数学A	2	2										
	数学B	2		3	3	2							
	数学C	2					3	3	3	3	3		
理科	科学と人間生活	2	※0										「科学と人間生活」を含む2科目を必履修 又は基礎を付した科目を3科目必履修 ※「科学と人間生活」2単位を学校設定科目「総合環境科学(*SES)」2単位で代替 * Synthetic Environmental Science : SES
	物理基礎	2				②							
	物理	4				②						⑤	
	化学基礎	2			②	2				②		5	
	化学	4				2						5	
	生物基礎	2		2	2	②	2	2	2	2	2	⑤	
	生物	4				②						⑤	
	地学基礎	2		2	2		2	2	②				
地学	4												
保健	体育	7~8	3	2	2	2	2	2	2	2	2		「体育」「保健」を必履修
	*体育総合				②				②				
芸術	音楽Ⅰ	2	②										「音楽Ⅰ」又は「美術Ⅰ」を必履修
	*音楽総合	2			②				②				
	美術Ⅰ	2	②										
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4										「英語コミュニケーションⅠ」を必履修
	英語コミュニケーションⅡ	4		5	4	4							
	英語コミュニケーションⅢ	4					5	5	5	4			
	論理・表現Ⅰ	2	2										
	論理・表現Ⅱ	2		2	2	2							
	論理・表現Ⅲ	2					2	2	2	2			
家庭	家庭基礎	2	2										
	家庭総合	4											
情報	情報Ⅰ	2		2	2	2	1		①				「情報Ⅰ」を必履修
	情報Ⅱ	2											
理数	理数探究基礎	1											
	理数探究	2~5											
総合的な探究の時間		3~6	※0	※0	※0	※0	※0	※0	※0	※0	※0	※0	※1~3年の「総合的な探究の時間」各1単位を学校設定科目で代替
スパーサイエンス	*総合環境科学(SES)		2										「科学と人間生活」2単位を学校設定科目「総合環境科学」で代替 1年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅠ」で代替 2年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅡ」で代替 3年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SSHトレーニングⅢ」で代替
	*SSHトレーニングⅠ		2										
	*SSHトレーニングⅡ			2	2	2							
	*SSHトレーニングⅢ						1	1	1	1	1	1	
ホームルーム		3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
計			35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	

令和5年度入学生教育課程表(63回生)

教科名	科目名	学年級単位数	1年				2年			3年			備考
			総合	文	キャリア特進	理	文	キャリア特進	理	文	キャリア特進	理	
			6	2	1	3	2	1	3	2	1	3	
国語	現代の国語	2	2									「現代の国語」「言語文化」を必履修	
	言語文化	2	3										
	論理国語	4		4	3	2					2		
	文学国語	4					4	4	4				
	国語表現	4											
	古典探究	4		3	3	3	3	3	3	3	3		
地理歴史	地理総合	2	2									「地理総合」「歴史総合」を必履修	
	地理探究	3		③	③	②	③	③	③	③	③		
	歴史総合	2	2										
	日本史探究	3		③	③	②	③	③	③	③	③		
	世界史探究	3		③	③		③	③	③				
公民	公共	2	2									「公共」を必履修	
	倫理	2											
	政治・経済	2					3	3	3				
数学	数学Ⅰ	3	3									「数学Ⅰ」を必履修	
	数学Ⅱ	4		3	3	4	3	2	2				
	数学Ⅲ	3							①		4		
	数学A	2	2										
	数学B	2		3	3	2							
	数学C	2					3	3	3	3			
理科	科学と人間生活	2	*0									「科学と人間生活」を含む2科目を必履修 又は基礎を付した科目を3科目必履修 ※「科学と人間生活」2単位を学校設定科目「総合環境科学(*SES)」2単位で代替 * Synthetic Environmental Science : SES	
	物理基礎	2				②							
	物理	4				②					⑤		
	化学基礎	2		②	②				②				
	化学	4				2					5		
	生物基礎	2		2	2	②	2	2	2	2			
	生物	4				②					⑤		
	地学基礎	2		2	2		2	2	②				
	地学	4											
体育	体育	7~8	3	2	2	2	2	2	2	2	2	「体育」「保健」を必履修	
	*体育総合				②				②				
	保健	2	1	1	1	1							
芸術	音楽Ⅰ	2	②									「音楽Ⅰ」又は「美術Ⅰ」を必履修	
	*音楽総合	2			②				②				
	美術Ⅰ	2	②										
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4									「英語コミュニケーションⅠ」を必履修	
	英語コミュニケーションⅡ	4		5	4	4							
	英語コミュニケーションⅢ	4					5	5	5	4			
	論理・表現Ⅰ	2	2										
	論理・表現Ⅱ	2		2	2	2							
家庭	家庭基礎	2	2										
	家庭総合	4											
情報	情報Ⅰ	2		2	2	2	1		①			「情報Ⅰ」を必履修	
	情報Ⅱ	2											
理数	理数探究基礎	1											
	理数探究	2~5											
	総合的な探究の時間	3~6	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	*0	※1~3年の「総合的な探究の時間」各1単位を学校設定科目で代替	
*スパーサイエンス	*総合環境科学(SES)		2									「科学と人間生活」2単位を学校設定科目「総合環境科学」で代替 1年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SS探究Ⅰ」で代替 2年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SS探究Ⅱ」で代替 3年「総合的な探究の時間」1単位を学校設定科目「SS探究Ⅲ」で代替	
	*SS探究Ⅰ		2										
	*SS探究Ⅱ			2	2	2							
	*SS探究Ⅲ						1	1	1	1			
ホームルーム		3	1	1	1	1	1	1	1	1			
計			35	35	35	35	35	35	35	35			

【関係資料2】

令和5年度運営指導委員会記録

第1回運営指導委員会

1. 期日 令和5年7月31日(月)

15:30～16:30

2. 場所 長崎県立長崎南高等学校 興志館

3. 出席者

(1) 運営指導委員

古場一哲(長崎県立大学看護栄養学部学部長)

原哲也(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

谷山茂人(長崎大学総合生産科学域基礎教育センター副センター長)

堀由美子(活水女子大学健康生活学部食生活健康学科教授)

蒲原新一(長崎総合科学大学総合情報学部総合情報学科教授)

原田拓馬(山口大学教育学部講師)

(2) 管理機関

川原智司(長崎県教育庁高校教育課キャリア教育班参事)

三好啓介(長崎県教育庁高校教育課キャリア教育班係長)

木場亮太(長崎県教育庁高校教育課高校魅力化班指導主事)

(3) 長崎南高等学校

小野下和宏(校長)

森昭三(教頭)

岩永聡子(教頭)

横田昌章(探究・SSH推進課)

岡田寛子(探究・SSH推進課)

比嘉伝(探究・SSH推進課)

金柿明生(探究・SSH推進課)

七條慶子(探究・SSH推進課)

打越正紀(探究・SSH推進課)

末吉龍弥(探究・SSH推進課)

深堀加奈子(探究・SSH推進課)

4. 会次第

開会

① 長崎県教育委員会あいさつ

② 長崎南高等学校長あいさつ

③ 出席者紹介

協議

① 意見交換

② 指導助言

閉会

① 長崎南高等学校長あいさつ

② 諸連絡等

5. 協議事項

第Ⅲ期の研究開発の概要について、運営指導委員から助言を頂いた。

(運営指導委員)

・科学系人材を育成するとあるが、文系は考えていないという理解でよいか。

⇒(長崎南高)

データ等を活用しながら自然科学、社会科学など様々な科学的アプローチができる生徒の育成を目指しており、文系理系の枠組みを超えた人材という意味である。

⇒(運営指導委員)

Sクラスが理系だけに作られるので、文系の生徒が意欲をなくさないような誘導の仕方をしてもらいたい。

(運営指導委員)

・探究の蓄レッスンに関心がある。具体的な頻度と大学生とのマッチングをどのように考えているのか。

⇒(長崎南高)

課題研究の中間発表会に大学生の参加を依頼し、大学生の専門分野と生徒の研究テーマでマッチングするものがあれば、メールなどでやり取りをしながら助言をしてもらうことを考えている。加えて、直接指導を受ける機会を2～3回設け、最終発表会にも来てもらいたい。具体的な部分はこれから調整していく。

⇒(運営指導委員)

昨年度の中教審の答申で、教育学部の教員養成において、高校の探究学習の伴走支援を進めるべきと出ているので、大学側にも好都合な取組になるはず。定期的に対面で指導を受ける場合は、高校の教員と大学生の役割分担が問題となる。数年後には長崎探究プラットフォームを他校に展開させていくことも視野に入れ、教育委員会も含めて取り組んでいくと良い。

⇒(運営指導委員)

中等教育と連携することが医学部のコアカリキュラムにもあがっており、推薦枠を増やしている。医学部を受験する生徒がいると連携しやすくなる。

⇒(長崎南高)

様々な方面に間口を広げながら、持続可能な形を考えていきたい。

⇒(運営指導委員)

今の指摘は、受験校である南高の強力な武器となるので、SSHの大きな側面として実現していくとプラスになる。

(運営指導委員)

・SSH科学部とSクラスは全く同じではないということか。SクラスからもできるだけSSH科学部への入部者を増やしたいということか。

⇒(長崎南高)

完全に同じではない。外部の活動に参加した生徒をSSH科学部とすることで、調査書や学校の記録に実績として残すことができ、進路面でのメリットになる。来年度はSクラスを編成し、発表会などにも参加するので、Sクラスのほとんどの生徒がSSH科学部扱い

になると思う。また、文系の生徒でも課題研究で功績を残した生徒はSSH科学部として扱う。

⇒ (運営指導委員)

運動部と科学部の両立を積極的にサポートしてくれる学校は少ないので、文系理系問わず科学部となるのは非常に良い取組みだと思う。評価が大学進学にも繋がっていくのであれば生徒のモチベーションが高まるだろう。

⇒ (運営指導委員)

文系・理系・Sクラス・科学部の関係がイラストとして分かりやすく示してあると良い。

⇒ (運営指導委員)

Sクラスには、発表の場を多く設けたほうが良い。良い研究になったから発表するのではなく、発表会に向けて研究や取組を進めてほしい。3年生はいつ頃まで発表会に参加することが可能か。

⇒ (長崎南高)

3年生の発表は夏まで、レポート提出だけなら10月頃まで可能。2学期以降の発表会に3年生を出すのは厳しい。

(運営指導委員)

・第3期の取組の目標は、科学系人材の育成だと思うが、最終的な評価はどのようにするのか。

⇒ (長崎南高)

理系への進学実績と資質能力の評価を挙げている。資質能力に関しては、生徒の自己評価と教諭の評価、運営指導委員の先生方による評価を予定している。また、自己評価以外の評価基準と評価方法の開発を研究課題のテーマとして掲げている。

⇒ (運営指導委員)

教育学部との連携があるので、教育学部の学習評価の専門家と共同研究として進めることは可能か。あるいは、データ科学系の先生との共同研究として研究開発を評価するなど。客観性を持たせるときに、研究者の目を入れるとプラスのものに特化していく。

⇒ (長崎南高)

実績評価としては具体的に南高STEAMに沿った授業がなされているかを、教員の取組を数値化して出す項目がいくつかある。

⇒ (運営指導委員)

それは取組の評価であり、目的は人材育成。人材が育成できたかどうかをどのように評価するのか。外部から見た客観的なものを取り入れて示したほうがよいのではないか。

⇒ (運営指導委員)

取組の根幹に関わる非常に大切なことである。南高は受験校なので高校教育というのがあり、それを充実させるためにSSHの取組がある。本来負担になるはずものがきちんと成立していることで初めて成功となる。評価は客観的にあるべきで、自己評価は測り知れないところがあるが、やること自体は良い。客観的

評価は、教科学習自体がSS探究の取組によってどれくらい進んでいるのかが最大の評価項目だと思う。受験は運もあるので、模擬試験などのデータを蓄積することで評価できるのではないかと。客観的評価は非常に大切で、最終的にはそれがないと良く分からないまま終わってしまう。

⇒ (長崎南高)

評価項目の中にいくつかの項目を挙げているが、学校設定科目や開発教材の内容、探究プラットフォームの運営など、それを客観的にどう見ていくべきなのかという所に弱い点がある。計画段階でまだ具体的に落とし込めていない所があるので、今伺った内容を含めて考えていきたい。

⇒ (運営指導委員)

SSHを受けていくことで、生徒の志望校や志望学部などの遍歴が必ず出てくると思う。それを個人データとして三年間記録を残していけば、先ほど出た遍歴にそのまま当てはまると思うし、最終的に進学先とマッチすれば育成の評価につながる。客観性を持たせるためには、学校や運営指導委員以外の第三者の機関が入るのが一番だが、そこが非常に難しい。

長崎大学の水産学部の場合は、日本技術者教育認定機構(JABEE)の第三者評価委員会の評価を受けて、卒業時に学士という学位と技術士補という認定を同時に発行できるシステムを作っている。このように第三者が入るほうが理論はスムーズだが、それをこの5年間で導入するのは非常に難しいと思う。

⇒ (運営指導委員)

第三者を入れるのは現実的ではないので、やはり大学の進学率などになるのではないかと。医学部の場合の指標は医師国家試験の合格率。それと同じような考えで進学率、技術系工学系にどれだけ進学したか、文系でも科学的な視点が必要な分野があるので、そこも含めて評価してはどうか。

⇒ (長崎南高)

検討します。第Ⅲ期には4つの柱があり、それぞれに具体的な評価指標を立てた上で計画がある。それを全て総合して、南高のSSH活動全体の評価が必要だと感じた。そこは大きな枠組みで考えていたので、ご指摘いただいた点を踏まえて、どのような形が妥当なのかできるだけ近いうちにご提案できるように頑張ります。

⇒ (運営指導委員)

第Ⅲ期はこれまで以上に大きな取組になっており、だからこそ先生方の負担が大きいのではなか。客観的な評価という大きな問題点が挙げられたので、対策を共有しながら進めていきましょう。

第2回運営指導委員会

1. 期日 令和6年2月16日(月)

10:00~11:30

2. 場所 長崎県立長崎南高等学校 興志館

3. 出席者

(1) 運営指導委員

原哲也(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授)

谷山茂人(長崎大学総合生産科学域基礎教育センター副センター長)

堀由美子(活水女子大学健康生活学部食生活健康学科教授)

蒲原新一(長崎総合科学大学総合情報学部総合情報学科教授)

佐藤雅紀(長崎総合科学大学総合情報学部総合情報学科教授)

原田拓馬(山口大学教育学部講師)

(2) 管理機関

川原智司(長崎県教育庁高校教育課キャリア教育班参事)

木場亮太(長崎県教育庁高校教育課高校魅力化班指導主事)

(3) 長崎南高等学校

小野下和宏(校長)

森昭三(教頭)

横田昌章(探究・SSH推進課)

岡田寛子(探究・SSH推進課)

金柿明生(探究・SSH推進課)

末吉龍弥(探究・SSH推進課)

深堀加奈子(探究・SSH推進課)

4. 会次第

開会

① 長崎県教育委員会あいさつ

② 長崎南高等学校長あいさつ

協議

① 意見交換

② 指導助言

閉会

① 長崎南高等学校長あいさつ

② 諸連絡等

5. 協議事項

SSH第Ⅲ期初年度の総括、成果の検証・評価、次年度に向けての研究開発における課題について協議を行った。

(運営指導委員)

・進路実現実績による評価(キャリア形成実現実績の評価)について、文系の進学率も載せてはどうか。

(運営指導委員)

・Sクラスについて説明をして欲しい。

⇒(長崎南高)

2年次に外部の講義や実習に参加したり、特殊なフィールドワークを取り入れたりして、科学系に興味を持つ生徒を育てていくクラス。

⇒(運営指導委員)

学力ではなく志を共にする生徒が集まることで相乗効果が生まれるので良いと思う。

⇒(長崎南高)

文系理系相互で課題研究を進めながら、さらにSSH科学部でも高みを目指すSクラスのサポートをどう成立させるかが次年度の大きな課題である。

(運営指導委員)

・南高STEAMの異教科間リレー授業(教科横断型)がどこまで実質的なものになっているのか。授業づくりの段階から異なる教科の教員がペアを組んで授業をするとかなり意識が変化すると思うが、ハードルがとても高いことも理解している。実質的な状況と今後について教えて欲しい。

⇒(長崎南高)

異教科間リレー授業の他に、探究学習的な要素を含む授業ケースを含めて、3つの中から1つ選んで授業を実施してもらった。教科外のことを自教科に取り入れて1人で授業を実施するケースは複数存在した。その中で、生物と国語の教員が2人で授業を構成する提案授業を実施した。均衡進化論についての科学評論の中で、生物の教員に遺伝子の変異について専門的に講義をしてもらうことで、文章の理解がさらに深まった。事後アンケートでは、「違う視点から物事を捉える、教科を横断して学びを深めることはとても意義深い。これからの時代に必要なことだと思った。」という感想が寄せられた。実際にやってみるとかなりエネルギーが必要であった。お互いの信頼関係や、教科間の尊重が不可欠だと感じている。今後も努力していきたい。

(運営指導委員)

・長崎探究プラットフォームは、どれくらいの学生の参加を目指しているのか。また、長崎大学を起点としながら他大学にも広げていくのか、長崎大学だけと集中して連携を深めていくのか。

⇒(長崎南高)

長崎大学の協力により、7~8名の研究会が発足している。課題研究班すべてに大学生が入ってもらうことが理想だが、時間や金銭面で現実的には難しい。大学生を20名程度確保したい。大学生に来校してもらうだけではなく、大学に出向いたり、連絡を取り合ったりすることで、生徒の視点を大学での学びへ繋げたい。

(運営指導委員)

・外部の専門家との接続は、探究活動を進めていく上でどの学校も課題を持っていると思う。外部との接続が難しいと捉えている教員は、どこに課題感をもっているのか。

⇒ (長崎南高)

大学の敷居が高いと思っているのではないか。専門教科外の課題研究テーマを担当する場合も多いので、接続先が分からない部分もある。協力しながら大学と繋げる工夫をしていきたい。

⇒ (運営指導委員)

大学は高校に向けてのセミナーを実施しているので、生徒だけではなく先生にも活用してもらいたい。

⇒ (運営指導委員)

水産学部の場合7月にオープンラボを実施している。20研究室で短時間の実験と大学生や大学院生が入るラボがあり、理系の簡単な研究に触れることができる。出前講義も活用してもらいたい。オンラインの併用も可能。

(運営指導委員)

・生徒のモチベーションの維持がとても大変だと思う。未来デザインスクールの前後でかなりモチベーションの変化がみられるが、そこに何か他の要素があるのか。様々な取組の中で、どこが生徒たちのモチベーションに繋がると感じているか。

⇒ (長崎南高)

未来デザインスクール開催の1ヶ月前から、講座内容を大きく掲示して啓発を行い、生徒の希望と教員側からの発信を双方向でやり取りしあいながらteamsで情報共有し、早い段階から話を聞くところの選定を義務付けた。

10月の中旬には話を聞く先生を研究するために論文検索をし、その大学の研修室を調べてレポート化を行った。それを元に質問カードを作成し、ポスター掲示やTeamsでの情報発信も行いながら本番を迎えた。当日は、生徒の小さな質問にも大学の先生方が丁寧に答えてくださり、その喜びがモチベーションに繋がったと思う。これがどこまで課題研究の推進力になりうるのか今後追跡したい。

(運営指導委員)

・中学生への科学実験教室(ジュニアサイエンスラボ)で高校生の意識が変わったか。

⇒ (長崎南高)

当日は中学生と保護者への説明と対応を全て生徒だけで行った。特に主となって活動した生徒は、学校生活での自信にも繋がり、課題研究への意欲が増したように感じる。

⇒ (運営指導委員)

オープンスクールでジュニアサイエンスラボに参加した中学生で、入学後科学部に入部した生徒の追跡ができれば評価の項目にもなると思う。

(運営指導委員)

・進路実現実績による評価について、卒業生生徒数ではなく、大学進学希望者に対する進学率を出してみてもどうか。

(運営指導委員)

・次年度に向けた課題で特に重要視しているところはどこか。

⇒ (長崎南高)

南高STEAMの実践に関わる授業と学校設定科目「SS探究、SSHトレーニング」との運動強化、より組織的な展開上の工夫について。学校全体でどう組織的に運営していくかが課題。

(運営指導委員)

・総合型選抜や一般推薦での大学合格者数が少ない。進路指導と繋ごうとしていないのか。

⇒ (長崎南高)

進路実現に生かせていないという反省点がある。活動の履歴を残し、自身の積み重ねを実感することで、総合型入試に挑戦できるのではと考えている。そういった生徒を増やすことで、進路実績の評価にも繋がる。

⇒ (長崎南高)

SSHはキャリア教育であると訴えてきたつもりだが、生徒アンケートではSSHが進路につながると思っていない3年生が非常に多かった。第Ⅲ期では、1年生からの学びにキャリア形成の意識を高める仕組みを強化していく。

⇒ (運営指導委員)

保護者目線では大学進学率も気になることところ。大学進学率を上げるためのSSHなのか、人間形成のためのSSHなのか。南高の中での意志統一はあるのか。

⇒ (長崎南高)

まだ明確ではないが、両方を目指したい。

⇒ (運営指導委員)

それならば大学合格率だけで評価するのではなく、人間性を評価する指標が欲しい。他のSSH校も解決できていない所なので、先駆けて指標を作ってもらいたい。

⇒ (長崎南高)

生徒アンケートでは、評価3の回答が多く差がつかない。細かく分かりやすい具体的な表現で提示する必要がある。現在、資質や能力を24項目に分け、さらに5段階評価にして文章化を試みている。次の運営委員会で提示できるように検討を重ねる。生徒たちが実感をもって自己評価できるものにしたい。

⇒ (運営指導委員)

指標を出す前に、過去のデータを入れて妥当なものかを検証する必要がある。

⇒ (長崎南高)

生徒たちの探究力を客観的に評価するのが難しい。今年、産業能率大学の探究力アセスメントの開発協力校となり、客観的判断に向けて動いている。

⇒ (運営指導委員)

理想とするリーブリックができて、生徒と教員の評価に解離が起こる可能性がある。その解離をどう合わせていくかも重要である。

【資料4】 生徒アンケート（PISA+α）によるSSH事業3年間の変容【抜粋】

R5.9月実施

61回生

肯定的回答の割合（％）

1～11・18・20～25 全くそうだと思う・そうだと思う
 12・13・19 とても頻繁に行っている・よく行っている・ときどき行っている
 14～17 簡単にできる・少し努力すればできる

回答数 1年次 238名
 2年次 理系108名 文系100名
 3年次 理系109名 文系97名

【理系】		R3(1年次)	R4(2年次)	R5(3年次)	1年→2年	2年→3年
1	Q5 科学の話題について学んでいるときは、たいてい楽しい	80.7%	88.9%	87.2%	8.2	-1.7
2	Q7 科学についての問題を解いている時は楽しい	54.6%	69.4%	66.7%	14.8	-2.8
3	Q8 科学についての知識を得ることは楽しい	85.3%	89.8%	88.1%	4.5	-1.7
4	Q9 科学について学ぶことに興味がある	75.2%	87.0%	77.1%	11.8	↓ -10.0
5	Q12 大人になったら科学を様々な場面で役立てたい	71.0%	84.3%	84.4%	13.3	0.1
6	Q13 科学は社会にとって有用なものである	94.5%	97.2%	94.4%	2.7	-2.8
7	Q15 学校を卒業したら、科学を利用する機会がたくさんあるだろう	62.6%	65.7%	74.3%	3.1	↗ 8.6
8	Q16 私は、科学を必要とする職業に就きたい	37.4%	58.3%	61.5%	20.9	3.1
9	Q17 高校を卒業したら科学を勉強したい	38.7%	58.3%	57.8%	19.7	-0.5
10	Q18 最先端の科学にたずさわって生きていきたい	50.4%	56.5%	56.0%	6.1	-0.5
11	Q19 大人になったら科学の研究や事業に関する仕事がしたい	25.2%	45.4%	46.8%	20.2	1.4
12	Q22 科学を話題にしているインターネットを見る	71.0%	61.1%	72.5%	-9.9	↑ 11.4
13	Q23 科学に関する雑誌や新聞の記事を読む	56.3%	42.6%	48.6%	-13.7	↗ 6.0
14	Q64 研究に必要な情報を集めること	80.7%	71.3%	73.4%	-9.4	2.1
15	Q65 英語で科学的なテーマのディベートを行うこと	30.3%	23.1%	24.8%	-7.1	1.6
16	Q66 自分たちの研究の要約を英語で書くこと	23.1%	20.6%	30.3%	-2.5	↗ 9.7
17	Q67 新聞を読んで、社会問題について自分の意見をまとめること	63.0%	54.6%	59.6%	-8.4	↗ 5.0
18	Q85 私は、英語を必要とする職業に就きたい	25.6%	22.2%	28.4%	-3.4	↗ 6.2
19	Q90 英語を話題にしているインターネットの記事を見る	39.1%	30.6%	46.8%	-8.5	↑ 16.2
20	Q95 3年間、SSHの活動を通して、情報収集能力が高まった			78.9%		
21	Q96 3年間、SSHの活動を通して、機器操作やパソコン操作の能力が高まった			79.8%		
22	Q97 3年間、SSHの課題研究を通して、実験や調べたデータの処理能力が高まった			79.8%		
23	Q98 3年間、SSHの課題研究を通して、実験結果や資料の分析能力が高まった			79.8%		
24	Q99 3年間、SSHの課題研究でしたことや調べたことに対して結果が出せた			67.9%		
25	Q100 3年間、SSHの活動でポスター製作やプレゼンテーションの能力が高まった			78.9%		

【文系】		R3(1年次)	R4(2年次)	R5(3年次)	1年→2年	2年→3年
1	Q5 科学の話題について学んでいるときは、たいてい楽しい	80.7%	66.0%	69.1%	-14.7	3.1
2	Q7 科学についての問題を解いている時は楽しい	54.6%	29.0%	36.5%	-25.6	↗ 7.5
3	Q8 科学についての知識を得ることは楽しい	85.3%	75.0%	68.0%	-10.3	↘ -7.0
4	Q9 科学について学ぶことに興味がある	75.2%	62.2%	56.3%	-13.0	↘ -6.0
5	Q12 大人になったら科学を様々な場面で役立てたい	71.0%	68.0%	59.8%	-3.0	↘ -8.2
6	Q13 科学は社会にとって有用なものである	94.5%	95.0%	96.9%	0.5	1.9
7	Q15 学校を卒業したら、科学を利用する機会がたくさんあるだろう	62.6%	63.6%	51.0%	1.0	↓ -12.6
8	Q16 私は、科学を必要とする職業に就きたい	37.4%	28.0%	18.6%	-9.4	↘ -9.4
9	Q17 高校を卒業したら科学を勉強したい	38.7%	24.0%	17.5%	-14.7	↘ -6.5
10	Q18 最先端の科学にたずさわって生きていきたい	50.4%	40.0%	33.0%	-10.4	↘ -7.0
11	Q19 大人になったら科学の研究や事業に関する仕事がしたい	25.2%	19.0%	15.6%	-6.2	-3.4
12	Q22 科学を話題にしているインターネットを見る	71.0%	55.6%	51.5%	-15.5	-4.0
13	Q23 科学に関する雑誌や新聞の記事を読む	56.3%	32.3%	29.9%	-24.0	-2.4
14	Q64 研究に必要な情報を集めること	80.7%	73.0%	79.4%	-7.7	↗ 6.4
15	Q65 英語で科学的なテーマのディベートを行うこと	30.3%	20.2%	17.5%	-10.1	-2.7
16	Q66 自分たちの研究の要約を英語で書くこと	23.1%	20.2%	30.9%	-2.9	↑ 10.7
17	Q67 新聞を読んで、社会問題について自分の意見をまとめること	63.0%	68.0%	55.7%	5.0	↓ -12.3
18	Q85 私は、英語を必要とする職業に就きたい	25.6%	35.0%	37.1%	9.4	2.1
19	Q90 英語を話題にしているインターネットの記事を見る	39.1%	38.0%	58.8%	-1.1	↑ 20.8
20	Q95 3年間、SSHの活動を通して、情報収集能力が高まった			88.7%		
21	Q96 3年間、SSHの活動を通して、機器操作やパソコン操作の能力が高まった			86.6%		
22	Q97 3年間、SSHの課題研究を通して、実験や調べたデータの処理能力が高まった			86.6%		
23	Q98 3年間、SSHの課題研究を通して、実験結果や資料の分析能力が高まった			84.5%		
24	Q99 3年間、SSHの課題研究でしたことや調べたことに対して結果が出せた			64.9%		
25	Q100 3年間、SSHの活動でポスター製作やプレゼンテーションの能力が高まった			83.5%		

数値（％）

※ 課題研究終了後、第Ⅱ期からの質問項目を継続して調査した。

【資料4-2】長崎南SSH生徒アンケート集計結果

(第III期用)に質問項目を改訂)

5:とても当てはまる 4:当てはまる
3:どちらともいえない 2:あまり当てはまらない 1:全く当てはまらない

回答数 1年 188名 (理系93名・文系137名)
3年 163名 (理系78名・文系85名) R5.1.2月実施

1 総合環境科学 (SES) について (1, 2年生)

Q6 (1年生のみ) 実験や演習、探究的思考や考察のスキルが身に付いた

1年	5	4	3	2	1
	4%	51%	39%	4%	2%

Q7 (1年生のみ) 実験や演習、探究的活動に、積極的に取り組んだ

1年	5	4	3	2	1
	22%	48%	27%	3%	1%

Q8 (1年生のみ) 総合環境科学 (SES)の学びは、課題研究につながる力の伸長に役に立った

1年	5	4	3	2	1
	15%	43%	36%	6%	0%

Q9 各教科の授業 (探究的学びや教科を横断した学び)は、課題研究につながる力の伸長に役に立った

1年	5	4	3	2	1
	10%	46%	36%	7%	0%
2年理系	11%	40%	40%	8%	2%
2年文系	4%	33%	55%	7%	1%

Q10 総合環境科学 (SES)の学びは、課題研究につながる力の伸長に役に立った

1年	5	4	3	2	1
	44%	39%	15%	1%	1%
2年理系	25%	51%	22%	3%	0%
2年文系	10%	50%	35%	5%	0%

Q11 今後の学びや生活において、SESで学んだような教科科目間 (物・化・生・地・数・情報など) の関連性を理解しておくことは大切であると思う

1年	5	4	3	2	1
	28%	51%	20%	1%	0%
2年理系	20%	49%	26%	4%	0%
2年文系	7%	53%	36%	5%	0%

Q12 (2年生のみ) 理科の各科目の授業において、科目間のつながりを含めた理解が必要であると感じる

2年理系	5	4	3	2	1
	25%	53%	18%	3%	1%
2年文系	12%	45%	36%	7%	0%

2 SSH探究I「課題研究を行うための力を育む各種講座」について (1年生のみ)

Q13 S探Iの名講座は、探究の過程やスキルを伸ばすための役に立った

1年	5	4	3	2	1
	14%	54%	29%	2%	1%

Q14 S探Iの名講座で、課題を発見する力が伸びた

1年	5	4	3	2	1
	17%	47%	31%	4%	1%

Q15 研究を進めるためのリサーチエッセイや仮説を立てることができた

1年	5	4	3	2	1
	21%	51%	26%	2%	0%

Q16 S探Iの講座は、自分の役に立った

1年	5	4	3	2	1
	17%	49%	27%	6%	2%

Q17 自然や社会の事象について、課題を見抜こうとする姿勢は大切であると思う

1年	5	4	3	2	1
	40%	45%	15%	0%	0%

3 SSHトレーニングII・III「課題研究を実践する」について (2・3年生のみ)

Q18 研究を深めるために、班員と協力し、積極的に議論することができた

2年理系	5	4	3	2	1
	22%	45%	29%	4%	0%
2年文系	21%	50%	26%	3%	1%
3年理系	27%	45%	23%	3%	3%
3年文系	34%	48%	15%	2%	0%

Q19 課題研究で、他の学問分野に関連するいろいろな知識が広がった

2年理系	5	4	3	2	1
	17%	43%	33%	5%	1%
2年文系	12%	44%	38%	5%	1%
3年理系	17%	45%	31%	8%	0%
3年文系	20%	48%	25%	6%	1%

Q20 課題研究を通して、さまざまなツールを使っての情報収集能力が高まった

	5	4	3	2	1
2年理系	22%	41%	31%	5%	1%
2年文系	12%	50%	32%	6%	1%
3年理系	18%	53%	27%	3%	0%
3年文系	27%	47%	24%	2%	0%

Q21 課題研究を通して、実験結果や、資料の処理能力、分析力が高まった

	5	4	3	2	1
2年理系	15%	46%	33%	4%	1%
2年文系	9%	47%	39%	5%	0%
3年理系	22%	47%	27%	4%	0%
3年文系	24%	49%	25%	2%	0%

Q22 課題研究で、リサーチエクステンションや仮説に対する何らかの「解」を導けた

	5	4	3	2	1
2年理系	14%	46%	29%	9%	2%
2年文系	7%	35%	45%	11%	2%
3年理系	19%	42%	28%	10%	0%
3年文系	22%	45%	27%	4%	2%

Q23 課題研究を通して、プレゼンテーションの能力が高まった

	5	4	3	2	1
2年理系	19%	38%	33%	8%	2%
2年文系	17%	42%	34%	6%	1%
3年理系	23%	40%	29%	6%	1%
3年文系	25%	47%	22%	5%	1%

Q24 課題研究の面白さ、楽しさが分かった

	5	4	3	2	1
2年理系	23%	42%	28%	3%	4%
2年文系	18%	42%	34%	5%	1%
3年理系	28%	41%	22%	8%	1%
3年文系	29%	45%	21%	2%	2%

Q25 研究テーマに関連する学問分野の内容を、もっと知りたいと思うようになった

	5	4	3	2	1
2年理系	23%	42%	26%	6%	3%
2年文系	10%	45%	32%	10%	2%
3年理系	15%	38%	32%	12%	3%
3年文系	21%	47%	21%	7%	4%

Q26 今の研究内容を、今後もっと深めていきたい

	5	4	3	2	1
2年理系	25%	39%	32%	2%	2%
2年文系	19%	45%	32%	3%	1%
3年理系	12%	38%	28%	19%	3%
3年文系	14%	40%	32%	7%	7%

Q27 自分たちの研究を、他者にも伝えたい(知ってほしい)と思う

	5	4	3	2	1
2年理系	18%	32%	41%	5%	3%
2年文系	10%	36%	43%	9%	1%
3年理系	17%	28%	36%	17%	3%
3年文系	12%	48%	26%	8%	6%

Q28 課題研究等のSSHの取組は、自身の進路選択や進路決定に大きく影響した

	5	4	3	2	1
2年理系	12%	28%	40%	12%	9%
2年文系	4%	29%	36%	18%	12%
3年理系	15%	19%	24%	27%	14%
3年文系	11%	18%	31%	19%	22%

未来デザイン力アンケート項目集計(%)

質問No.	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
評価	A	キ	A	キ	A	キ	B	学	B	学	B	学	C	自	C	自	C	自	D	課	D	課	D	課	E	自	E	自	F	品	F	品	F	品	G	コ	G	コ	G	コ	H	チ	H	チ	H	チ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
全校	5	6	8	8	8	8	8	7	10	7	10	6	8	11	13	18	22	20	20	16	12	15	10	16	(581名)	4	33	38	36	40	34	37	34	36	32	35	32	34	36	33	40	40	44	41	40	37	42	28	40		3	44	41	41	39	45	41	44	41	44	40	45	44	38	39	33	30	29	32	34	37	34	39	36		2	14	10	13	12	11	12	12	11	15	13	13	11	13	13	7	5	6	6	9	13	8	17	6		1	2	3	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	2	1	7	1	3年	5	9	11	10	12	12	10	8	9	10	11	9	11	13	15	21	25	23	23	17	15	19	11	18	(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2
(581名)	4	33	38	36	40	34	37	34	36	32	35	32	34	36	33	40	40	44	41	40	37	42	28	40		3	44	41	41	39	45	41	44	41	44	40	45	44	38	39	33	30	29	32	34	37	34	39	36		2	14	10	13	12	11	12	12	11	15	13	13	11	13	13	7	5	6	6	9	13	8	17	6		1	2	3	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	2	1	7	1	3年	5	9	11	10	12	12	10	8	9	10	11	9	11	13	15	21	25	23	23	17	15	19	11	18	(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																									
	3	44	41	41	39	45	41	44	41	44	40	45	44	38	39	33	30	29	32	34	37	34	39	36		2	14	10	13	12	11	12	12	11	15	13	13	11	13	13	7	5	6	6	9	13	8	17	6		1	2	3	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	2	1	7	1	3年	5	9	11	10	12	12	10	8	9	10	11	9	11	13	15	21	25	23	23	17	15	19	11	18	(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																		
	2	14	10	13	12	11	12	12	11	15	13	13	11	13	13	7	5	6	6	9	13	8	17	6		1	2	3	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	2	1	7	1	3年	5	9	11	10	12	12	10	8	9	10	11	9	11	13	15	21	25	23	23	17	15	19	11	18	(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																											
	1	2	3	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3	3	1	2	1	1	1	2	1	7	1	3年	5	9	11	10	12	12	10	8	9	10	11	9	11	13	15	21	25	23	23	17	15	19	11	18	(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																				
3年	5	9	11	10	12	12	10	8	9	10	11	9	11	13	15	21	25	23	23	17	15	19	11	18	(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																													
(163名)	4	35	41	34	39	32	37	37	41	35	39	34	34	37	38	37	37	39	38	44	37	42	34	43		3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																						
	3	47	38	45	40	46	39	44	40	42	36	44	42	36	33	35	31	29	30	29	36	29	32	34		2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																															
	2	9	9	7	8	9	11	10	7	12	12	11	11	10	12	4	4	7	7	9	11	9	18	4		1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																								
	1	1	1	3	2	2	3	2	2	1	1	2	1	3	3	2	2	2	1	1	1	1	6	1	2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																	
2年	5	5	7	7	7	6	6	7	11	6	10	6	6	9	14	16	19	18	17	13	11	14	10	16	(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																										
(230名)	4	33	36	35	37	30	38	31	32	31	32	33	37	34	28	40	42	43	43	38	35	43	26	34		3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	3	45	44	44	43	50	44	47	43	45	44	49	45	43	42	35	31	32	34	39	42	37	42	41		2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	2	15	10	14	12	11	10	12	13	15	11	10	10	12	13	7	6	6	5	8	11	6	16	7		1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	1	2	3	0	2	3	2	3	2	3	3	2	3	3	3	1	2	1	0	1	1	1	6	2	1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1年	5	6	7	9	7	6	9	7	9	7	9	5	9	12	11	19	24	20	22	18	9	13	10	14	(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
(188名)	4	31	38	39	44	40	36	36	37	30	34	30	30	36	34	43	40	47	42	41	39	40	24	45		3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	3	42	39	33	32	37	40	40	40	43	37	42	43	34	39	30	28	25	30	30	33	37	40	32		2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	2	19	12	17	15	13	14	14	12	17	16	19	13	16	13	7	5	6	4	10	15	9	18	7		1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	1	2	4	3	2	3	2	2	2	3	4	4	4	2	3	1	2	2	2	2	3	2	9	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

質問項目

- Q29 A キャリアプランニング：【自己分析・変容】客観的に自己を分析し、自己の変容を認識することができる。
- Q30 A キャリアプランニング：【社会（進路）分析】社会や進路（進学・就職の分野）の情報を積極的に調べ、的確に分析することができる。
- Q31 A キャリアプランニング：【社会貢献】社会に貢献する観点で、自身の生き方を考えることができる。
- Q32 B 学びに向かう姿勢：【学ぶ意義】学校内外のさまざまな学びの機会をとらえて、自己の成長のための学びの意義を理解できる。
- Q33 B 学びに向かう姿勢：【学びの技法】学びを深めるためのさまざまな技法を活用し、自己の研鑽につなげることができる。
- Q34 B 学びに向かう姿勢：【学びの習慣】自己の成長、研鑽のために意欲的に学びを継続することができる。
- Q35 C 自己管理能力：【自己研鑽】学校内外の学びの機会を積極的に活用し、自己の研鑽に繋げることができる。
- Q36 C 自己管理能力：【主体的判断】さまざまな場面において、多くの情報収集に努め、主体的に判断を下すことができる。
- Q37 C 自己管理能力：【タイムマネジメント】物事をやり遂げる際に、自律して時間を管理し、進捗・終結させることができる。
- Q38 D 課題対応力：【課題発見・計画立案】自然や社会のさまざまな課題に気づき、関心を向けることができる。
- Q39 D 課題対応力：【研究手法の獲得】さまざまな科学的検証の方法を理解し、的確な手法を用いて課題の解決を目指すことができる。
- Q40 D 課題対応力：【創意工夫】検証方法の検討と実践や他者への伝達において、自分なりのさまざまな創意工夫ができる。
- Q41 E 自己有能感：【成功体験】さまざまな行事や事業をやり遂げることにより、自己肯定感を高めることができる。
- Q42 E 自己有能感：【ストレスマネジメント】さまざまな困難にぶつかった際、自身が感じるストレスをうまくコントロール、軽減することができる。
- Q43 F 品性ある行動：【生命尊重】自己や他者に対して、生命を尊重する態度で接することができる。
- Q44 F 品性ある行動：【多様性尊重】他者の考え方や価値観の違いを理解し、多様性を尊重することができる。
- Q45 F 品性ある行動：【相手意識】相手の立場に立ち、尊重した態度で接することができる。
- Q46 G コミュニケーション力：【傾聴】他者の言葉に耳を傾け、誠実に話を聴くことができる。
- Q47 G コミュニケーション力：【対話】他者の話に理解を示しつつ対話を交わし、相互の理解を深めることができる。
- Q48 G コミュニケーション力：【発表・発信】自身の意見や考えを的確にまとめ、他者に対して、正しくそれを理解してもらうための発信ができる。
- Q49 H チームワーク：【目的意識】他者との協働の場面においては、その目的を共有しつつ、事に当たることができる。
- Q50 H チームワーク：【リーダーシップ】他者との協働において、的確な場面で自分がリーダーとなり集団をまとめることができる。
- Q51 H チームワーク：【フォロワーシップ】他者との協働において、適切な場面では他のリーダーの統率のもと協働した態度が取れる。

【資料5】SSHトレーニングⅢ課題研究活動ルーブリック表

()班	研究テーマ	班長()組()	指導担当()	()先生
()班	研究テーマ	班員()組()	()組()	()
()班	研究テーマ	()組()	()組()	()
()班	研究テーマ	()組()	()組()	()

STレⅢ(61回生)「課題研究」活動ルーブリック評価

領域	評価観点	評価尺度					0	評価(各項目点数)		
		5	4	3	2	1		第1回 黒 (7 /)	第2回 青 (1 /)	第3回 赤 (7 /)
テーマ設定	先行研究	研究テーマに関連する先行研究の文献や資料を幅広く調べている。	研究テーマに必要な先行研究の文献や資料を精力的に調べており、研究を遂行しているために十分な情報を得ている。	研究テーマに必要な先行研究の初歩的な文献や資料を調べることが、何が研究されているのかをおおよそ把握している。	研究テーマに必要なら先行研究を多少調べたものの、これまでに研究されてきた内容を十分把握できていない。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				
	課題意識と発展性	先端的・現代的な課題意識でテーマ設定がなされており、今後の研究により学術的・社会的な問題解決へと発展していく可能性が高い。	学術的・社会的な課題意識をもとにテーマが考案されており、今後の研究により課題解決に結びつくことが期待される。	学術的・社会的な課題意識をもとにテーマを考案しようとしているが、必ずしも目新しい発想というわけではない。	学術的・社会的な課題意識から考えたといふよりも、表面的な発想からテーマ設定を行っている。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				
研究手法	計画・準備と進捗状況	データ収集、分析、原稿作成などの実施時期や方法を進んで担当教員に相談・報告し、研究を主体的に進捗させている。	データ収集、分析、原稿作成などの実施時期や方法を担当教員に相談・報告し、計画どおりに進めることができている。	データ収集、分析、原稿作成などの実施時期や方法を担当教員と検討し、若干の遅れはあってもおおむね計画どおりに進めている。	実施上の日程計画や方法に関する検討や担当教員との打ち合わせが十分ではなく、計画どおりに進めることができている。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				
	研究方法の妥当性	研究目的を達成するための、緻密で発想に富んだ研究方法が考案されている。	研究目的を達成するのに、現実性のある研究方法が具体的に考えられている。	研究目的に照らして研究方法を検討しているが、方法の実行可能性については、さらに検討していく必要がある。	研究方法は考えているが、研究目的を達成するためにには検討が不十分である。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				
取組状況	好奇心・興味関心・探究心	確固たる課題意識から研究に着手し、強い好奇心で研究を進めている。そのため研究テーマを深く探究し、関連事項にも課題意識が広がっている。	自らの課題意識から研究に着手し、興味がさらに深まっている。また、研究テーマの探究を行ったことで関連事項にも興味が広がっている。	研究を進めるにつれて興味を抱く事柄に出会えたため、関心をもって研究テーマに取り組んでいる。	研究を進めるにつれて興味を抱く事柄もあったが、進んで研究テーマを深めるところまで行っていない。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				
	創意工夫・オリジナリティ	豊富な先行研究を踏まえた上で、調べた資料やデータから独自の創性のあるアイデアを導き出している。	先行研究を踏まえながら、調べた資料やデータを自分なりに解釈しようとしている。	調べた資料やデータを自分なりに解釈しようとしているが、解釈が先行研究に引きずられている面もある。	調べた資料やデータに独りよがりな解釈をしていたり、先行研究と無理やり関連づけたりしている。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				
1グループ	役割分担と協力	自分の役割を積極的に行うだけでなく、他のメンバーの手助けを行い、グループ研究でいう優れた研究をリードしている。	自分の役割を十分果たすとともに、建設的な意見を出すなど、グループ研究に貢献している。	自分の役割はおおむね果たしているが、他のメンバーへの寄与はさほど大きくない。	自分の役割は自覚しているものの、それを十分果たせていない。	この項目の評価は、本課題研究には適していない。				

それぞれの項目を○で囲み、評価欄に点数を記入し、提出する。 1回目は黒、2回目青、3回目赤で記入

合計点



PCカンファレンス全国大会

U-18部門 最優秀賞

茨城県のつくば国際会議場で8月1日あったコンピュータ利用教育学会(CIEE)が主催する「2023PCカンファレンス」U-18部門で、県立長崎南高の3年生4人の研究班が最優秀賞を受賞した。4人は全生徒に貸与されたタブレット端末を使った新たな学習法を提案。優れたデータ分析や明快なプレゼンテーションなどが評価された。

PCカンファレンスは、コンピュータを使った教育に関する成果と課題を持ち寄り、学びの発展と新たな「創発」を生み出す場。

「変わる社会、変わる学習環境」が今年のテーマで、U-18の部門には長崎南高を含む全国4校のみ

長崎南高3年生 研究班 優れたデータ分析など評価に



最優秀賞に輝いた長崎南高の(左から)栗山さん、猪村さん、森田さん、森田さん

1校が出場した。

受賞したのは、栗山真幸さん、猪村美結さん、堺あゆみさん、森田陽菜美さんの4人。母校はスーパーサイエンスハイスクール(SSHS)の指定校。4人はその一環として共同研究を進めてきた。発表では「1人1台端末の自主学習への活用」スグシユリングと個別最適化の学習効果について」と題し、古文の単語の知識を定着させる学習法を提案した。

研究では、タブレットに入れた学習アプリの単語帳機能と正しい意味を選ぶO×クイズを併用する学習法の実証実験を行った。延べ366人の生徒に小テストアンケートに協力してもらい、統計学の手法を用いて学習の回数と得点の関係分析。短時間の「見流す」学習を繰り返すことと成績の関係について、回数によって「統計的に有意な差がある」ことを明らかにした。

栗山さんは「1年生の時、全員に配られたタブレット端末をどう家庭学習に生かすかという、前例の少ない研究が認められてうれしい」、堺さんは「読得力を高めるため高校では学ばないような統計学を使った。参考書で学んだり、長崎大学の教授らにアドバイスをもらったりして、時間をかけたかいがあった」と喜びを語る。

また、森田さんは「プレゼンテーションで自分たちの思いを伝えることができた」、猪村さんは「4人とも文系だが、サイエンスの研究は楽しく、収穫は大きかった」と振り返った。(中村修二)

令和5年度指定

スーパーサイエンスハイスクール研究開発実施報告書

(第一年次)

発行日 令和6年3月

発行者 長崎県立長崎南高等学校

〒850-0834 長崎市上小島4丁目13番1号

TEL 095-824-3135

FAX 095-824-3138

<https://nagasaki-minami.net>

